

胃がん・大腸がん集団検診のご案内

がんは、2人に1人がかかる可能性のある病気です。

症状が出る前に早期発見することが重要なため、定期的ながん検診を受けることが大切です。

今年度の胃がん・大腸がん集団検診は5月末から実施します。検診は完全予約制となりますので、ご自身でインターネットかコールセンターで予約をお願いします。

胃がん・大腸がん集団検診の問診票は、令和5年度以降に受診歴があり、結果が異常なしの方や新規申込みされた方へ4月末に送付しています。問診票が届かない方、今年度初めて集団検診を希望される方は、健康こども課までご連絡をお願いします。

◆受診に際してのお願い

- ①問診票などは、事前に記入し、検診日当日に必ずご持参ください。
- ②胃がん検診を受ける方は、検査前日の夜10時以降から検査終了まで食事はしないでください。
- ③その他の注意事項については、事前に問診票の裏面を必ずご確認ください。

◆がん個別検診について

受診方法が集団検診とは異なりますので、健康こども課にお問い合わせください。

胃がん集団検診日程

5月28日(水)
29日(木)
31日(土)

6月 2日(月)
5日(木)
6日(金)

大腸がん集団検診日程

5月28日(水)
29日(木)
31日(土)

6月 2日(月)
5日(木)
6日(金)

7月11日(金)
14日(月)
17日(木)

带状疱疹ワクチンが定期接種に

带状疱疹ワクチンは、令和7年度から予防接種法に基づく定期接種となりました。

対象者

- (1)令和7年度に65歳になる方
- (2)令和7年度から令和11年度までの5年間に限り、各年度ごと70、75、80、85、90、95、100歳(年度年齢)になる方
- (3)令和7年度に限り、100歳以上になる方
- (4)60歳から64歳の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方。

令和7年度接種対象者

令和8年3月31日時点の年齢

65歳	昭和35年4月2日生～昭和36年4月1日生
70歳	昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
75歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
80歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
85歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
90歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
95歳	昭和 5年4月2日生～昭和 6年4月1日生
100歳	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
100歳以上	大正14年4月1日以前

使用ワクチン、接種回数及び町助成額

- 生ワクチン 1回接種
- 不活化ワクチン 2回接種

※助成額は、個別通知でお知らせします。

定期接種の受け方

- ①・(1)～(3)の方に予診票を6月下旬ごろ送付します。
・(4)の方は、健康こども課にご連絡ください。
- ②予診票が届いたら、住所・氏名・生年月日・年齢を確認し、質問事項に回答。
- ③医療機関に接種希望の旨を電話で連絡。
- ④不活化ワクチンを希望する方が町内医療機関で接種する場合、2回目の予診票は医療機関から受け取ってください。町外の医療機関で1回目を接種した場合は、健康こども課で2回目の予診票を受け取ってください。
- ⑤接種後、医療機関に町助成額を差し引いた額をお支払いください。
- ⑥接種済証を受け取り、大切に保管してください。

任意接種について

令和6年7月1日から開始した「带状疱疹ワクチン予防接種費用助成事業」は、令和7年度も引き続き実施します。

※対象は50歳以上で、定期接種対象者を除いた方です。

がん患者へのアピアランスケア助成事業を開始しました

がん治療による脱毛や乳房切除などへのアピアランスケア(外見変化の苦痛を軽減)を目的に、ウィッグ等を購入・レンタルした費用の一部を助成し、がん患者の社会的、経済的支援を実施します。

対象 がんと診断され治療を受けたまたは現在治療中で申請日に横芝光町に居住し、かつ住民登録を

されている方

申請期限 購入またはレンタルを開始した日の翌日から起算して1年(令和7年4月1日以降に購入またはレンタルしたものに限り)

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

詳しくはこちら→

